

校長室だより 第5号

平成 24 年 7 月 12 日
岸和田市立岸城中学校
校長 小池 俊一

夏休みを有意義に

蒸し暑い日が続いています。生徒たちは期末テストも終わりほっとしています。後はクラスマッチと懇談会を残すのみ。まずまずの1学期だったと思います。遅刻ゼロの頑張りや朝の挨拶、名札・リボンの着用などよくできていました。ごく一部の人の喫煙や授業態度が課題かな。課題は今後改善に向けて力を注いでいきます。

いよいよ長い夏休みを迎えます。恥ずかしながら、私のたった1回きりの充実した夏休みを紹介します。それは中学3年生の時です。1、2年生の時はそれほど勉強もせず、3年生になって少しはやらねばと思っていました。そんな時母が、いい成績をとれば欲しいものを買ってあげると言ったのです。よしやってみると心に決め、必死に勉強しました。すると中間、期末テストとすごい成績を残すことができました。しかし、学力診断テスト（実力テスト）は1、2年生で勉強していないので思うような点数が取れません。それを何とかするには夏休みしかありません。

私は見てのとおり、遊びが大好きです。友達と遊ぶことなしに勉強だけはできません。だいたいお昼頃から友達と遊ぶので、どう1日を過ごせばいいかを考えました。そして、朝5時に起きて午前中に6時間勉強することにしました。当時、毎日どの教科を何時間勉強したかを日記のように書く宿題がありました。遊ばない日は昼も夜も勉強したこともあり、最高で12時間も勉強した日もありました。でも、すごく楽しかったです。クラブは7月中に引退し、8月は毎日のようにプールに行ったり、野球をして遊んだり……。あんな充実感を味わった夏休みはあの時だけです。それ以外の夏休みはもっともっと遊んだのですが、やらねばならないことをさぼっていたので充実感はありませんでした。

どうか皆さんにも、私と同じような充実したそして楽しい夏休みを過ごして欲しいと願っています。休みに入る前に、本気になって計画をきちんと立ててください。計画さえできれば、後は意地になってやりぬくのみ。簡単なことです。ただし根性がいらしますよ。期待しています！

